

報道関係各位

2019年10月24日

工学院大学ソーラーチームが世界大会前回参戦車両を 「東京モーターショー2019」ブリヂストンブースに出展 ～ トークショーで2019年世界大会5位入賞・技術賞受賞をメンバーが振り返る ～

工学院大学(学長:佐藤 光史、所在地:東京都新宿区/八王子市)の学生プロジェクト『工学院大学ソーラーチーム』が2017年の世界大会に参戦したソーラーカー「Wing」を「第46回東京モーターショー2019」(期間:10/23-11/4、会場:東京ビッグサイト)に出展します。また、期間中の11月2日(土)には今年10月にオーストラリアで開催され、チームが5位入賞・技術賞受賞を果たした「2019ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ」をテーマにしたトークショーに登壇します。

【本件のポイント】

- 「東京モーターショー2019」ブリヂストンブースに工学院大学ソーラーチームの学生らが製作した2017年世界大会参戦車両のソーラーカー4号機「Wing」を展示。
- 11月2日(土)、今年10月にオーストラリアで開催されチームが5位入賞・技術賞受賞した「2019ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ」がテーマのトークショーに学生らが登壇。
- チームは産学連携により約50のサポート企業から最先端素材・技術の支援を受けるほか、大学の研究資源(教員)やものづくりの施設を最大限に活用し、学生自らが車両を設計・製作した。



画像提供: 株式会社ブリヂストン

ブリヂストンブースイメージ(場所:南展示棟4階)
画像左手前の車両が「Wing」

【本件の概要】

「第46回東京モーターショー2019」ブリヂストンブースに、『工学院大学ソーラーチーム』の学生たちが開発・設計から製作までのすべてを手掛け、作り上げた“オンリーワン”デザインのソーラーカーが展示されます。今回展示される4号機「Wing」は、2017年10月にオーストラリアで開催された世界最高峰のソーラーカーレース「2017ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ」のチャレンジャークラスで7位、翌2018年8月に秋田県大湯村で開催された国内大会「ワールド・グリーン・チャレンジ」で総合優勝を果たしています。

また、11月2日(土)には今年10月にオーストラリアで開催された「2019ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ」をテーマにしたトークショーに学生らが登壇します。同チームは「2019ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ」に後継車両「Eagle」で参戦し、チャレンジャークラス5位入賞(日本勢では2位)という成績を収めました。さらに、優れた技術を持った車両に贈られる、オーストラリア教育科学訓練省所管の研究開発機関であるCSIRO公認の技術賞「テクニカルイノベーションアワード」も受賞しています。同大会参戦においては、チームを支える数多くのサポート企業の中で、世界最大のゴム・タイヤメーカーである株式会社ブリヂストンより次世代低燃費タイヤ「ECOPIA with ologic」などの提供を受けています。

■第46回東京モーターショー2019 <https://www.tokyo-motorshow.com/>

期間/プレスデーほか:10月23～25日14時、一般公開:10月25日14時～11月4日

会場/東京ビッグサイト 南展示棟4階

■『工学院大学ソーラーチーム』特設サイト <https://www.kogakuin.ac.jp/solar/>

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課/担当:松本・樋口・堀口

TEL: 03-3340-1498 / e-mail: gakuken_koho@sc.kogakuin.ac.jp